

令和3年度「診療所薬剤部門の現状調査」
一般社団法人 日本病院薬剤師会 診療所委員会

貴 施 設 名 ()
薬剤部門長氏名・肩書 ()
記入者 氏 名・肩書 ()
電 話 番 号 ()
メールアドレス ()

<目 次>

A.	基本情報	P.2～
B.	診療報酬算定実績	P.4～
C.	外来・在宅医療	P.6～
D.	介護関連	P.10～
E.	チーム医療	P.11～
F.	その他、診療全般、診療所業務全般等	P.12～
G.	診療所委員会への要望事項等	P.14～
H.	入院医療	P.15～

●調査にご協力いただきご施設の皆様へ

「診療所薬剤部門の現状調査」にご協力をいただきありがとうございます。

特に指定がある場合を除き、令和3年7月1日の状況をご回答ください。

また、集計の関係上、「A.基本情報」は必ずご回答いただきますよう、お願いいたします。

「B. 診療報酬算定実績」～「E. チーム医療」については、各施設の実施状況に応じてご回答ください。

●無床診療所の皆様へ

「H. 入院医療」については、ご回答いただく必要はございません。

5. 開設主体

該当するもの1つにチェックをつけてください

- (1) 国・自治体（厚生労働省，(独)国立病院機構，国立大学法人，(独)労働者健康安全機構，都道府県，市町村，一部事務組合，公立大学法人）
- (2) 公的(日本赤十字社，済生会，北海道社会事業協会，厚生連，地域医療機能推進機構)
- (3) 社会保険関係団体(全国社会保険協会連合会，厚生年金事業振興団，船員保険会，健康保険組合，共済組合，国民健康保険組合，国家公務員共済組合連合会)
- (4) 医療法人(社団、財団特定等)
- (5) 個人
- (6) その他（私立学校法人，社会福祉法人，医療生協，会社 等）

6. 診療科

a 貴施設の診療科について、該当するものすべてにチェックをつけてください

- (1) 内科 (2) 外科 (3) 整形外科 (4) 麻酔科
- (5) 皮膚科 (6) 小児科 (7) 眼科 (8) 耳鼻咽喉科
- (9) 産婦人科 (10) 精神科 (11) 神経科 (12) 泌尿器科
- (13) その他 ()

b 主たる診療科をご記入ください

- (1) ()科 (2) ()科

7. 医療安全体制

該当する職種1つにチェックをつけてください

- a 医療安全管理責任者 (1) 医師(歯科医師) (2) 薬剤師 (3) 看護師 (4) その他()
- b 医薬品安全管理責任者 (1) 医師(歯科医師) (2) 薬剤師 (3) 看護師 (4) その他()

8. 実施（届出）業務

a 貴施設の実施（届出）業務について、該当するものすべてにチェックをつけてください

- 一般診療 (1) 外来
- ※歯科、透析、分娩、リハビリテーション、 ⇒ (2) 入院 ※有床診療のみ
トラベル外来等も含めた診療全般 (3) 在宅（保険医療）
- (4) 介護保険サービス提供
- (5) 治験
- (6) 健康管理業務（健（検）診、相談・指導等）
- (7) X線、CT、PET等の放射線検査
- (8) 休日夜間急患対応
- (9) その他 ()

B. 診療報酬算定実績 (調剤料、調剤技術基本料は含みません)

算定実績を伴わない業務を実施されているご施設は、「C. 外来・在宅医療」以降にお進みください

9. 薬剤師が関連しうる診療報酬の算定実績

a 7月1か月に算定した項目すべてにチェックをつけてください

- (1) 薬剤総合評価調整管理料
- (2) 薬剤総合評価調整管理料 連携管理加算
- (3) 向精神薬調整連携加算
- (4) 外来後発医薬品使用体制加算1 (シェア85%以上)
- (5) 外来後発医薬品使用体制加算2 (シェア75%以上)
- (6) 外来後発医薬品使用体制加算3 (シェア70%以上)
- (7) 外来化学療法加算1A
- (8) 外来化学療法加算1B
- (9) 外来化学療法加算2A
- (10) 外来化学療法加算2B
- (11) 喘息治療管理料1
- (12) 喘息治療管理料2
- (13) がん患者指導管理料ハ
- (14) 外来緩和ケア管理料
- (15) 地域包括診療料
- (16) 地域包括診療加算
- (17) 薬剤適正使用連携加算
- (18) 在宅患者訪問薬剤管理指導料1
- (19) 在宅患者訪問薬剤管理指導料2
- (20) 在宅患者訪問薬剤管理指導料3
- (21) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 麻薬管理加算
- (22) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 乳幼児加算
- (23) 居宅療養管理指導 (薬剤師が行う場合)
- (24) 入院時支援加算
- (25) 薬剤管理指導料1
- (26) 薬剤管理指導料2
- (27) 薬剤管理指導料 麻薬管理指導加算
- (28) 退院時薬剤情報管理指導料
- (29) 退院時薬剤情報連携加算
- (30) 退院時共同指導料1
- (31) 退院時共同指導料2

- (32) 薬剤総合評価調整加算
- (33) 薬剤調整加算
- (34) 後発医薬品使用体制加算1（入院：シェア85%以上）
- (35) 後発医薬品使用体制加算2（入院：シェア80%以上）
- (36) 後発医薬品使用体制加算3（入院：シェア70%以上）
- (37) 医療安全対策加算1
- (38) 医療安全対策加算2
- (39) 医療安全対策地域連携加算1
- (40) 医療安全対策地域連携加算2
- (41) 感染防止対策加算1
- (42) 感染防止対策加算2
- (43) 感染防止対策地域連携加算
- (44) 抗菌薬適正使用支援加算

b 上記の他に、貴施設の薬剤師が調剤料、調剤技術基本料以外で算定に関与した項目
 についてご記入ください

- (45) （名称 _____）
- (46) （名称 _____）
- (47) （名称 _____）
- (48) （名称 _____）
- (49) （名称 _____）
- (50) （名称 _____）

C. 外来・在宅医療

10. 貴施設では、入院外の一般診療 (外来・在宅)を行っていますか	○1:行っている	以下ご回答ください
	○2:行っていない	設問15へ →

a 処方対応について該当するもの1つにチェックしてください

- (1) ○ 院内 (2) ○ 院外 (3) ○ 院内および院外 (4) ○ 処方なし

b 以下の各業務への薬剤師のかかわりについて、該当する実施状況 ^{注)} にチェックしてください	実施している			実施していない
	かなり	よ く	時 々	
注) 設問意図が重複すると考えられる場合はその全てにチェックしてください	実施状況の判断基準の目安 →			
	かなり	よ く	時 々	
	かなり：8割以上 よ　く：5割以上 時　々：5割未満			
(1) 医師の診察前面談の実施	○	○	○	○
(2) 治療内容の理解度等の確認（医師の診察前）	○	○	○	○
(3) 保険薬局等からの情報収集・整理*（医師の診察前） *お薬手帳やトレーシングレポート等の情報の確認・整理	○	○	○	○
(4) 診察前面談に基づく、医師への情報提供、対応策の協議・立案	○	○	○	○
(5) 医師の診察への同席・同行	○	○	○	○
(6) 初診、転院（退院）時初回受診時の問診、指導	○	○	○	○
(7) 副作用回避又は確認のためのフィジカルアセスメントの実施	○	○	○	○
(8) セルフモニタリングの確認等、重症化予防のための生活習慣の管理支援	○	○	○	○
(9) アドヒアランスの支援・確認・管理	○	○	○	○
(10) 含量規格や剤形等の変更（提案）	○	○	○	○
(11) 薬剤の種類、投与量等の変更（提案）	○	○	○	○
(12) 検査オーダーの追加・入力	○	○	○	○
(13) 医師の診断・検査結果に基づく処方入力	○	○	○	○
(14) 用法用量、相互作用、投与速度・配合変化等の確認 （処方箋発行前・処置薬）	○	○	○	○
(15) 薬剤のミキシングやシリンジ充填	○	○	○	○
(16) 抗がん剤や TPN 等の無菌調製	○	○	○	○
(17) 処置薬等の交付（注射薬計数調剤等、患者別セッティング）	○	○	○	○
(18) 外来化学療法の治療管理、処置・投与の適正化	○	○	○	○
(19) 周術期に関わる外来指導等（自施設の手術対応として）	○	○	○	○
(20) 吸入薬・点鼻・自己注射薬等に関する、患者や家族への薬剤を適切に使用するための実技指導	○	○	○	○

	実施している			実施していない
	かなり	よ く	時 々	
(21) (18)(19)(20)以外のハイリスク薬等の特定の薬剤、疾病に対する薬剤師外来等による指導（調剤薬交付時以外）	○	○	○	○
(22) 治療内容に関する説明（医師の診察後）	○	○	○	○
(23) 全般的な服薬指導（医師の診察後）	○	○	○	○
(24) 院外処方箋鑑査	○	○	○	○
(25) 次回診察時までの患者モニタリング	○	○	○	○
(26) 医師の診療情報提供書の作成支援	○	○	○	○
(27) 副作用報告の実施 （医薬品・医療機器等安全性情報報告制度に基づく報告）	○	○	○	○

c 上記のうち、プロトコールに基づく薬物治療管理（PBPM）を実施しているものがあるものについて該当する番号を記入してください

11. 不適切な多剤投薬回避のための取り組みについて

a 以下への薬剤師の関わりについて、該当する実施状況にチェックしてください	実施している			実施していない
	かなり	よ く	時 々	
実施状況の判断基準の目安 → { かなり：8割以上 よ く：5割以上 時 々：5割未満 }				
(1) 持参薬や他院処方薬等を含めて総合的に評価し、重複投与や漫然処方等を回避し、処方の適正化、減薬・減量等に努めている	○	○	○	○
(2) 残薬等の確認、患者や家族の理解度や意向の把握等により、処方の適正化、減薬・減量等に努めている	○	○	○	○
(3) 治療経過に応じて総合的に評価し、ベンゾジアゼピン系薬他、向精神薬の漫然使用等を回避し、処方の適正化に努めている	○	○	○	○
(4) 処方意図、治療経過等に応じて総合的に評価し、不適切な抗菌薬の漫然使用等を回避し、処方の適正化に努めている	○	○	○	○
(5) その他（ ）	○	○	○	○

b 貴施設の具体的取組み事例がありましたらご記入ください

	実施している			実施していない
	かなり	よく	時々	
(3) 患者モニタリング等の服薬支援・患者支援を保険薬局と連携して行っている	○	○	○	○

b 貴施設の具体的取組み事例がありましたらご記入ください

13. オンライン診療・指導について

**a 貴施設では、オンライン（対面、電話等）による診察をおこなっていますか
各設問について、該当する1つにチェックをつけてください**

- (1) 通常の診療として
- 1:実施している ⇒ 実施または実施予定の場合の処方対応
 ○2:実施予定 ⇒
 ○3:実施検討（未定）
 ○4:予定なし
- a:院内 ○b:院外 ○c:院外および院外

- (2) 新型コロナウイルス感染症対策としての特例の実施
- 1:実施した（している） ⇒ 実施の場合の処方対応
 ○2:未実施
- a:院内 ○b:院外 ○c:院外および院外

**b 貴施設では、オンライン（対面、電話等）による服薬指導をおこなっていますか
各設問について、該当する1つにチェックをつけてください**

- (1) 通常の診療として
- 1:実施している
 ○2:実施予定
 ○3:実施検討（未定）
 ○4:予定なし
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策としての特例の実施
- 1:実施した（している）
 ○2:未実施

14. 貴施設では、在宅医療を行っていますか

	○1:行っている	○2:行っていない
	↓（行っている場合のみ以下の質問にお答えください）	↓ 行っていない場合 設問15へ ↳
a 薬剤師による訪問業務について、該当するものすべてにチェックをつけてください		
(1) <input type="checkbox"/> 訪問薬剤管理指導または居宅療養管理指導を実施している		
(2) <input type="checkbox"/> 医師の訪問診療に同行し、薬物療法設計支援等を行っている		
(3) <input type="checkbox"/> 医師の依頼・指示により、調剤を伴わない、薬物治療最適化のための訪問、患者支援を行っている		
(4) <input type="checkbox"/> その他（ ）		

b 薬剤師による他医療機関との連携について該当するものすべてにチェックをつけてください

- (1) 他医療機関の入退院時の薬剤情報等を共有・連携している
- (2) 退院時共同指導に参加している
- (3) 保険薬局薬剤師に対して、患者情報を提供している
- (4) 訪問看護師やケアマネージャーに対して、薬物療法に関連する情報を提供している
- (5) その他（ ）

D. 介護関連

15. 併設もしくは関連法人で介護施設がありますか

○1:ある

○2:ない

↓ (ある場合のみ以下の質問にお答えください)

a 該当する施設すべてにチェックをつけ、施設数をご記入ください

- (1) 介護老人保健施設 (施設)
- (2) 介護老人福祉施設 (施設)
- (3) 介護療養型医療施設 (施設)
- (4) 介護医療院 (施設)
- (5) その他 (施設)

↓
ない場合
設問17へ
↓

16. 併設施設もしくは関連法人で介護サービス事業を提供していますか

○1:いる

○2:いない

↓ (ある場合のみ以下の質問にお答えください)

a 該当する事業すべてにチェックをつけてください

- (1) 指定居宅サービス事業
- (2) 地域密着型サービス事業
- (3) 居宅介護支援事業
- (4) その他（ ）

↓
いない場合
設問17へ
↓

17. 介護施設(併設、関連法人以外も含む)の薬剤業務支援を行っていますか

○1:いる

○2:いない

↓ (ある場合のみ以下の質問にお答えください)

↓

いない場合

設問18へ

↓

a 該当する事業すべてにチェックをつけてください

- (1) 調剤を行っている
- (2) 処方設計支援をしている
- (3) 薬剤管理指導を実施している
- (4) 医薬品安全管理を実施している
- (5) その他 ()

E. チーム医療

18. 以下の業務に薬剤師として関わっていますか

(入院・外来・在宅等は問いません)

※スタッフ間で十分コミュニケーションがとれていることが前提となります

a 該当するものすべてにチェックをつけてください

- (1) 院内感染・感染制御
- (2) NST (栄養サポート)
- (3) 緩和ケア
- (4) 褥瘡対策
- (5) がん・化学療法
- (6) 周術期管理
- (7) 糖尿病療養指導・透析予防
- (8) 腎臓病・透析ケア
- (9) 喘息管理・呼吸サポート
- (10) 禁煙サポート
- (11) 妊産婦・授乳婦サポート
- (12) 精神科リエゾン
- { a:睡眠障害 b:抑うつ c:認知症 d:その他 () }
- (13) その他 ()

b 上記のうち、プロトコールに基づく薬物治療管理 (PBPM) を実施しているものがあるものについて該当する番号を記入してください

F. その他、診療全般、診療所業務全般等

19. 貴施設において以下の項目のうち薬剤師が関与・実施しているものはどれですか

a	以下の業務への関わり各々について、 <u>該当する実施状況</u> にチェックしてください	実施している			実施していない
		かなり	よく	時々	
	実施状況の判断基準の目安 → (かなり：8割以上 よく：5割以上 時々：5割未満)				
(1)	薬品管理（発注、在庫管理、マスタ管理等）	○	○	○	○
(2)	医療安全・医薬品安全管理 （他職種との連携、指導、研修の実施、管理体制への関与等）	○	○	○	○
(3)	院内感染対策（他職種との連携、指導、研修の実施、管理体制への関与等）	○	○	○	○
医薬品情報管理	(4) 医薬品の有効性・安全性情報の収集、管理	○	○	○	○
	(5) 医療スタッフへの助言や相談への応需等	○	○	○	○
	(6) 採用薬の検討・見直し等への提案	○	○	○	○
(7)	治験の実施に関連する業務	○	○	○	○
(8)	放射性医薬品の取扱いに関連する業務	○	○	○	○
(9)	健康管理業務としての生活習慣病の重症化予防対策（禁煙指導等を含む）	○	○	○	○
(10)	予防接種、健診（検診）等における薬品適正使用管理	○	○	○	○
(11)	患者や家族の健康管理・医療相談等	○	○	○	○
(12)	患者教育、地域住民等への啓発等 （治療教室の開催、パンフレット作成配布等）	○	○	○	○
(13)	教育・研究（研修学生、医療従事者への講義、指導等を含む）	○	○	○	○
(14)	経営・管理への参画（事務管理、会議、委員会への出席等を含む）	○	○	○	○
(15)	休日夜間急患対応（日当直、オンコール等）	○	○	○	○
(16)	その他（ ）	○	○	○	○

20. コロナ感染渦において、患者と医療者への感染対策やそれに付随する業務更新など、いつも以上に負荷がかかったのではと思います。
マンパワーの少ない診療所で、この一年あまりに実践した工夫や苦労や問題点をお知らせください

21. 薬剤師の研修・教育等について貴施設で取組んでおられることやお考えがありましたらご記入ください

G. 診療所委員会への要望事項等

22. 診療所委員会へのご意見、回答に関する補足または日常業務の問題点等 がありましたらご記入ください

※欄が不足する場合は、別紙に記載してください。

無床診療所の場合 設問は終了です。ありがとうございました

有床診療所の場合 「H.薬剤師の入院診療への関わり」へお進みください

H. 入院医療

23. 入院診療に関わる薬剤師数と業務時間

a 入院診療に関わる薬剤師数と業務時間（概算）をご記入ください

業務の種類	薬剤師数		業務時間（※）	
	常勤	非常勤	約	時間/週
(1)入院診療関連全業務	名	名	約	時間/週
(2)薬剤管理指導	名	名	約	時間/週
(3)病棟薬剤業務	名	名	約	時間/週
(4)調剤業務（注射薬調整等を含む）	名	名	約	時間/週

（※）複数薬剤師で担当している場合は、各人×業務時間の総計としてお答えください。あくまでも概算で結構です。並行して業務を実施している場合においても(1)=(2)+(3)+(4) となるように勤怠管理にみあった時間としてご記入ください。

24. 薬剤管理指導の施設基準に関わる届けを出していますか

○1:届け出ている

○2:届けていない

↓（届け出をしていない場合は次にお答えください）

理由について該当するもの1つにチェックをつけてください

(1)にチェックした場合は、その理由にチェックをつけてください

- (1) 施設基準を満たしていない
1:常勤換算薬剤師2名（1名は常勤であること）以上を満たさない
2:その他（ ）
- (2) 施設基準を満たしているが、(人手不足等のため)届け出していない
- (3) その他()

25. 入院中の患者への診療支援業務について

a 以下の各業務への薬剤師のかかわりについて、該当する実施状況にチェックしてください。

	実施している			実施していない
	かなり	よ く	時 々	
(1) 入院前の持参薬の事前確認（及び服薬計画の提案）	○	○	○	○
(2) 入院時（後）の持参薬の確認（及び服薬計画の提案）	○	○	○	○
(3) 含量規格や剤形等の処方内容の変更（提案）	○	○	○	○
(4) 薬剤の種類、投与量等の変更（提案）	○	○	○	○
(5) 検査オーダーの追加・入力	○	○	○	○

実施状況の判断基準の目安 →

（かなり：8割以上
よ く：5割以上
時 々：5割未満）

	実施 している			実施 していない
	かなり	よ く	時 々	
(6) 副作用回避又は確認のためのフィジカルアセスメントの実施	○	○	○	○
(7) 患者への治療に用いる各薬剤等の説明	○	○	○	○
(8) 医師の診断・検査結果に基づく処方入力	○	○	○	○
(9) 用法用量、相互作用、投与速度・配合変化等の確認	○	○	○	○
(10) 薬剤のミキシングやシリンジ充填	○	○	○	○
(11) 点滴ライン・輸液ポンプ（シリンジ）等の確認	○	○	○	○
(12) 抗がん剤や TPN 等の無菌調製	○	○	○	○
(13) 周術期に関わる治療管理、処置・投与の適正化・指導	○	○	○	○
(14) カンファレンス、申し送り、回診等によるスタッフ間の患者情報の共有	○	○	○	○
(15) 医師の診療情報提供書の作成（関与） （退院時薬剤管理サマリー等を含む）	○	○	○	○
(16) 退院時の薬学的管理指導	○	○	○	○
(17) 副作用報告の実施 （医薬品・医療機器等安全性情報報告制度に基づく報告）	○	○	○	○
b 上記のうち、プロトコールに基づく薬物治療管理（PBPM）を実施しているものがあるものについて該当する番号を記入してください				

26. 入院患者への不適切な多剤投薬回避のための取り組みについて

a 以下への薬剤師の関わりについて、該当する実施状況にチェックしてください。	実施 している			実施 していない
	かなり	よ く	時 々	
<p style="text-align: center;">実施状況の判断基準の目安 →</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> かなり：8割以上 よく：5割以上 時々：5割未満 </div>				
(1) 持参薬（入院前の処方薬）について総合的に評価し、入院中の漫然処方を回避し、処方の適正化、減薬・減量等に努めている	○	○	○	○
(2) 入院中の治療経過に応じて総合的に評価し、ベンゾジアゼピン系薬他、向精神薬の漫然使用等を回避し、処方の適正化に努めている	○	○	○	○
(3) 入院中の治療経過に応じて総合的に評価し、不適切な抗菌薬の漫然使用等を回避し、処方の適正化に努めている	○	○	○	○
(4) その他（ ）	○	○	○	○

